

色は三原色、音の元素音数は何音？

この小誌を手にとられたご縁のある方へ、色の元素は何色かご存知でしょうか？そうです、赤・青・黄の三原色です。この三原色の掛合わせによってありとあらゆる色が生み出されています。このことは多くの人達が知っています。

では、音の元素音は何音でしょうか？この質問に関しては、古今東西、誰一人として考えた人はなく、誰も分からなかったのです。

元素音50音の意味を解明された小田野早秋

ところが、この疑問を解明した凄い人がいたのをご存知でしょうか？世界で初めて元素音が50音であることをつき止めた方こそ光透波の祖・小田野早秋先生であったのです。

さらに先生は50音の一音一音の意味を解明されているのです。その一覧表によって、言葉や文字の奥に潜む真理が読み解けるようになったのです。

その学びが光透波理論であり、命波学なのです。毎月発行している「光透波たより」はこのことを広く世に伝える広報誌です。「光透波」は「光」の「透」明な「波」動であり、「光透波」は「コトハ」→「言葉」→「言葉」と展開しています。この宇宙の真理に繋がる光の言葉により、人々の意識の向上、そして幸福と発展を掴む道が開かれているのです。

此の世の一切は波動によって生成流転している

さて、この世の一切万象は現代科学でも認知していますように「波動」によって成り立っています。地上にある全ての物、動植物、私たちの身体にしても、全ては波動によって存在しているということです。当然、言葉も波動です。

ところが三千年来、人類が使っていた言葉は宇宙の真理から外れた言葉でした。ですから乱れた言葉→乱れた波動→乱れた意識を必然的に生み出してきたのです。ここに人類世界が今日直面している危機と混乱の究極の原因が潜んでいたのです。

波動の善し悪し＝言葉の善し悪しで幸不幸が分かれる

日頃、「言葉をコミュニケーションの道具の一つ」のように軽く認識している多くの人たちには「言葉」が宇宙の波動に繋がっていることに気づかずにいました。

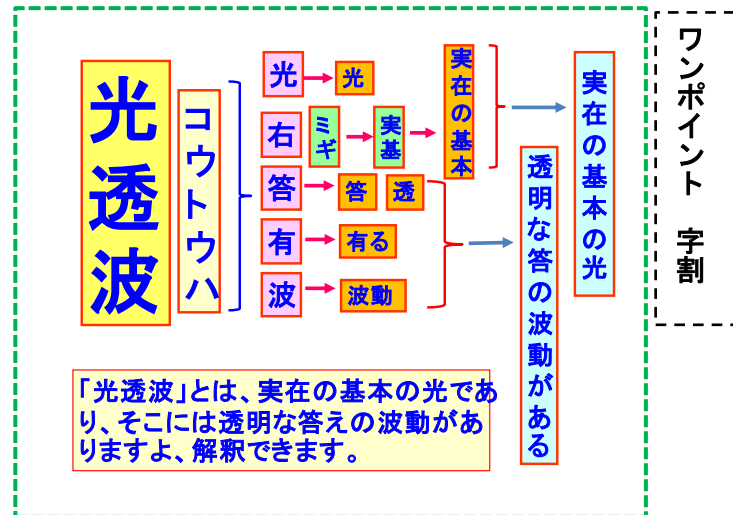
ところが「神」という文字を字割をすると「神」→「ネ」が「申」すと書かれています。「子」→「ネ」→「音」→「波動」に展開できてきます。ですから、良い波動を発するか、悪しき波動を発するかによって人の幸不幸が分かれてくるのは必然のことなのです。言葉は波動ですから、「誠」の言葉で言葉を善用するか？「嘘・デタラメ」の悪しき言葉を発するかによって、人の運命も人類の行く末も大きく左右されるのです。言葉を善用することによって物心調和の理想の世の中が拓かれてゆくということです。

世界の混迷を救うキーワードこそ「光の言波」

光透波はその言葉の奥に脈打つ宇宙の真理を読み解く言霊学です。ですから真理に繋がる光透波は乱れた人々の意識を軌道修正させる波動が脈打っているのです。今日の世界的混迷を救うキーワードがコトハの波動＝光の言波にあることを暗示しているのです。

詳しくは小誌案内の各地で開催しているセミナーへ。

文責・宿谷



[前号から続く]

命波(実光透波)と私共兄妹との繋がりで、どうしても記録に残したいエピソードとして、すでに本連載の第1回目に記しました不思議な霊的現象について、その深い意義を読み解いてみたいと思います。命波学=光透波理論を学んで日の浅い方や、今迄ご縁の無い方には難しい内容になりますが、お付き合いください。

降りされた不可解な霊的な言葉の謎を読み解く

小田野先生と兄の泉實が出会ったのは昭和49年3月23日でした。が、その前に私ども兄妹はそれはそれは不思議な霊的な体験をしたのです。3月3日の深夜の12時過ぎに、突然、私は車の中で頭のとっぺんがスゥスゥとし、その波動が丹田に入ったのです。

すると、その直後、私ではない轟くような大きな声を発し、その声が車の中で響き渡ったのです。そしてアイという音が出て暫くアイアイと続けた後に「アイをユルす」「モノハイラヌ」「はようマトヤにユケ」「イソベにユケ」と、はっきりした声を発したのです。このことは本連載の第1回目に詳しく記した通りです。

この一連体験を今の段階で紐解きますと、「アイ」とは天鏡図を引用しますと「ア」から「吾は空として現る」。「イ」は同じく「意は異を為す」の深い意味を含めた「アイ=愛」であると、そしてその「愛を許す」とは愛こそ50音図の「天鏡図」と考えられます。

※「天鏡図」は、天からのご誘導を受けて小田野早秧先生が4年4ヶ月にわたる断食すれすれの探求生活の中で纏め上げられた天を写す鏡図の命波の集大成です。

「モノハイラヌ」とは物質中心ではなく心、精神を主になれと読み解けます。つまりは霊主体従になれと示唆されている言葉と思います。そして「はようマトヤにユケ」は、「早く天の的へ矢を射れよ」又、「イソベとは意素の五十の位の辺へ行け」と読み解けます。

当時はこれらの「霊言」の意味はさっぱり分からなかったのですが、今日振り返って考えますと、すべてがその後の小田野先生との出会い後に教えられ、辿った道であったことが理解出来るのです。

「サナエが来る」どおりに小田野早秧(さなえ)先生と出会う

さらに3月3日、その不可思議な霊言「愛を許す」の現象が起きた後に帰宅してから、今度は兄に靈感霊現象が移り「天と地に橋を架けよ、その橋は神々が降りられる架け橋を」と又、「サナエが来る」と兄は言わされていました。そして3月3日の朝を迎え、私共は午前中に三重県の「的矢」の近くにある伊勢皇祖皇大神宮の「伊雑の宮」へ初参拝しました。

その後、連載の第1回目に記述しましたように私共は3月10日には的矢湾へ愛の泉があるからと探しに行き、的矢湾が一望見渡す方位石のある展望台を見つけたのです。が、そこには「具象の愛の泉は無く、一人一人の心の中に宝が在る。その宝こそ愛の泉となり和気出る」と霊的な言葉を仲介した兄から聞かされたのです。その時もよく分らずに参加した6人でエイエイオーと関の声を叫び喜び合いました。

今振り返って、これら一連の不思議な現象と、それに伴う私共の行動は、正に「尊い命の根源であり、後に分かる尊い魂の務めの本番の存在」であったことを50年経過して少しずつ分らせて頂いています。

これら3月3日から3月13日の10日間の靈感状態後、兄は毅然と「これ以上必要ない」と関わる霊に告げるように宣言し霊現象を自ら封印しました。

そしてその10日後の3月23日に「サナエが来る」の霊言通りに、小田野早秧(サナエ)先生と天の理が整って出会うことになったのです。

「命波学教本」堀尾泉實著 命波学=光透波理論習得の必読のテキストです。定価2500円

ご希望の方は、**實光透波研究会** 名古屋市名東区香南1-103-8-201 堀尾 君子

メールアドレス s8910kimiko@yahoo.co.jp 090-8499-5989まで

光透波は霊主体従の時代の指導的な哲理

世界人類は令和5年の今年から、長かった体主霊従の歴史で繰り返してきた罪穢れの最終的な浄化と整理が行われていくようです。これから霊主体従の新たな大きなサイクルが始まる時代に入ってゆくのです。小田野先生によって啓かれた光透波は、その進化する次の次元へとワープできる指導的な哲理であると理解しております。天と人が繋がる新しい時代へ移行するように、既に天がご用意されて命波学＝光透波(詞)が世に出されたものと思われるのです。

小田野早秧先生は3月13日生まれ、今年生誕115年になります。115を字割しアルファベットに置き換えますと「K」「E」→「ケ」＝(計を解く)となります。兄は10月17日生まれで今年生誕76年となります。76とは命波音種76音種になります。76音は命の音の種です。その命の音の76音の波動が全ての言葉と数となって森羅万象を生成流転させている今茲の宇宙の実態であります。その命の存在を解き明かすのが命波学です。その76音の数と言うのも不思議な思いがいたします。

「語」から「詞」(＝光透波)の意味を読み解く字割

人は76音種の言葉と数によって自我意識(語)が形成され、自然法則と理法を学び、私という感情の整理と魂の浄化が促されてゆきます。その確認していく作業こそが、天を写す天鏡図をベースに行われる字割です。語を開き詞に置き換えて本来の自分の命である詞(＝光透波)に出合うこととなり「語」が地上の言葉の土台となって初めて「詞」と出合う(語ゴ5＋詞シ4＝9＝i)アルファベット数位の9番目はiアイでありますことから答えは「9＝i＝私に出合う愛だったのです。つまり、天鏡図からの字割は「天の愛の仕組み」だったのですね。

その詞が現れるには語を開くことにより天の慈愛を受ける言となり、少しでも分かり易く紐解くお役目を兄は天と地に橋を架る担い手としてさせて頂けたかと思われます。そして次にバトンタッチが移行されるのでしょね。

言葉の奥の宇宙の真理を学ぶ命波学の意義

言葉の奥に秘められた宇宙の真理を読み解ける光透波(詞)の字割は、生活の中での様々なことごとく異なりの情報を気になる言葉(語)を当てて割れば自ずと客観視した生活禅に通じて行き、魂の浄化に繋がり、本来の一人一人の霊魂の役目を果たすこととなります。その宇宙に繋がる至福を楽しみながら、受け止めることは読みを替える＝甦り(更に生きる)に繋がって行きます。その学びを積み重ねることこそ、アセンション(覚醒)という理解納得の次元上昇の道であり、私共、命波学を学ぶ友は、既にその道が備えられ衛(まも)られていると思われれるのです。

(つづく) 堀尾君子

4 月 光透波セミナーのご案内

● 光の言波・真理教室 (第142回 光透波セミナー)

- 日 時 4月17日(月) PM 1:30～PM4:45
- 場 所 神明いきいきプラザ 集会室 A (4F) 東京都港区浜松町1-6-7
- 演 題 「光の言波、救いの道」 JR浜松町(北口)地下鉄大門(B1)4分
- 講 師 宿 谷 直 晃 ● 参 加 費 3,000円

● Zoom入門講座

- 4月11日(火) PM 8:00～PM10:00 「⑨平和のお話」
- 講 師 宿 谷 直 晃 ● 参 加 費 3000円

新装版「言霊・光透波の世界」 宿谷・磯部共著 ヒカルランド 全国有名書店で好評発売中
お近くの書店に無い時は書名・著書名でお取り寄せください。ネットでの購入も出来ます。
定 価 2000円 + 消費税 光透波の会・宿谷までお申し込みの方は消費税カット

●名古屋 命波学講座

- 日 時 4月18日(火) PM 3:00~PM6:00 和やか会
- 日 時 4月24日(月) PM 1:00~PM4:00 和やか会
- 日 時 4月27日(木) PM 1:00~PM4:00 基礎講座 第4回
- 場 所 實光透波スペース 名古屋市名東区香南1-103-8-201
- 講 師 堀尾君子 ●参加費 各3,000円

※ 命波学受講希望の方は日時調整しますので、お問合せください。090-8499-5989

●名古屋 光透波塾 (光透波と神との関り)

- 日 時 4月12日(水) AM 10:00~PM1:00 ・熱田神宮参拝と光透波講座の集い
- 4月22日(土) AM 10:00~PM1:00
- 演 題 「五十音の解説 ア行、カ行」
- 場 所 熱田神宮 (集合は神宮会館前)
- 講 師 磯部賢一 ●参加費 各3,000円

※ お申込み、お問い合わせは磯部へ isoiso837@gmail.com 090-9199-0248

●中級講座 光透波塾

- 日 時 4月19日(水) AM 10:00~PM0:00
- 演 題 「五十音の解説 サ行、タ行」
- 4月26日(水) AM 10:00~PM0:00
- 場 所 光透波塾本部 名古屋市熱田区旗屋2-16-4 磯部賢一宅
- 講 師 磯部賢一 ●参加費 各3,000円

※ お申込み、お問い合わせは磯部へ isoiso837@gmail.com 090-9199-0248

●Zoom 入門講座

- 4月14日(金) AM10:00~PM 0:00 「光透波の全体像」
- 4月28日(金) AM10:00~PM 0:00 「命のお話」
- 講 師 磯部賢一 ●参加費 各3,000円

●Zoom字割実践講座 午前の部

- 4月16日(日) AM10:00~AM11:00 「数とアルファベット変換」

●Zoom字割実践講座 午後の部

- 4月30日(日) PM 1:00~PM 2:00 「次元の整理」
- 講 師 磯部賢一 ●参加費 ドネーション

●Zoom 個人レッスン (初回無料)

- 予約制 あなたの都合よい時間に受けられます。 一対一の対話形式で生活に密着した講座です。
- 参加費 ドネーション 1時間×3回コース、又は10回コース

※ Zoomのお申込み、お問い合わせは磯部へ isoiso837@gmail.com 090-9199-0248

光透波の会

實光透波研究会	名古屋市名東区香南1-103-8-201	堀尾君子
メールアドレス	s8910kimiko@yahoo.co.jp	090-8499-5989
光透波塾	名古屋市熱田区旗屋2-16-4	磯部賢一
メールアドレス	isobekk50@yahoo.co.jp	090-9199-0248
光透波ワクワク塾	東京都品川区小山6-19-5	宿谷直晃
メールアドレス	syu98-8do8@mbr.nifty.com	090-2447-2037
光透波・言霊セミナー	兵庫県播磨町西野添2-5-12	林和也
		090-8580-3776

光透波のホームページ <http://kotohawanokai.web.fc2.com>